

平成23年度学校保健統計調査速報

徳島県統計調査課

この調査は、統計法に基づく基幹統計（文部科学省所管）として実施されるものであり、各学校で学校保健安全法により、毎年定期的に行われている健康診断の結果から、児童、生徒及び幼児（以下「児童等」という。）の発育並びに健康状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的として、毎年全国一斉に実施されている統計調査である。

なお、この速報の数値は概数であり、後に文部科学省が公表する報告書の数値が確定値となる。

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、児童等の発育並びに健康状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査の範囲・対象

調査の範囲は、幼稚園、小学校、中学校及び高等学校のうち、文部科学大臣があらかじめ指定する学校（以下「調査実施校」という。）である。

調査の対象は、調査実施校に在籍する満5歳から17歳（平成23年4月1日現在）までの児童等の一部である。

3 調査事項

- (1) 児童等の発育状態（身長、体重及び座高）
- (2) 児童等の健康状態（栄養状態、脊柱・胸郭の疾病・異常の有無、視力、聴力、眼の疾病・異常の有無、耳鼻咽喉頭疾患・皮膚疾患の有無、歯・口腔の疾病・異常の有無、結核の有無、心臓の疾病・異常の有無、尿、寄生虫卵の有無、その他の疾病・異常の有無及び結核に関する検診の結果）

4 調査期日及び方法等

- (1) 平成23年4月から6月の間に実施された学校保健安全法による健康診断の結果に基づき調査した。

- (2) 調査の申告義務者は、調査実施校の長である。

- (3) 調査系統は、次のとおりである。

文部科学大臣—県知事—調査実施校の長

- (4) 調査は、標本抽出法により行っている。抽出手順は、次のとおりである。

ア 各学校種類ごとに児童等の数の累積和を求める。

イ その累積和を用いて調査実施校を抽出する。

ウ 発育状態調査については、抽出された学校から系統抽出により児童等を抽出する。

健康状態調査については、当該年齢の全児童生徒が対象となる。

なお、標本抽出の結果得られた調査対象数は、次表のとおりである。

区分	調査実施校 (校・園)	発育状態調査		健康状態調査		全生徒数
		調査対象者 (人)	抽出率 (%)	調査対象者 (人)	抽出率 (%)	
幼稚園	33	1,010	25.9	1,312	33.6	3,904
小学校	58	5,311	13.1	22,410	55.4	40,484
中学校	37	4,180	19.5	14,715	68.8	21,402
高等学校	24	2,123	10.2	15,968	76.8	20,801

※幼稚園は5歳児のみ対象のため、生徒数も5歳児の人数である。

II 調査結果の概要

1 発育状況

(1) 身長

本県における児童等の身長平均値を年齢別にみると表1のとおりである。

各年齢間の身長差は、男子は12歳と13歳の間が7.6cmと最も大きく、16歳と17歳の間が0.5cmと最も小さい。女子は8歳と9歳の間の7.1cmが最も大きく、16歳と17歳の間が0cmと最も小さい。

全国平均と比較すると男子は5歳、11歳、13歳、16歳、17歳で全国平均を上回り、他の年齢では同じか下回っている。女子は5歳～7歳、9歳で全国平均を上回り、他の年齢では同じか下回っている。

親世代である30年前の昭和56年度と比較すると、男女ともに全ての年齢で親世代より増加しており、男子は11歳で2.5cm、女子は9歳で2.4cmと最も増加している。

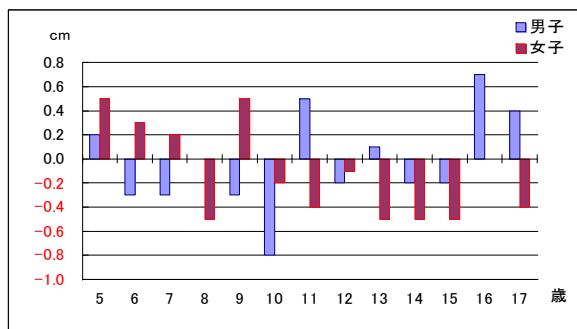
表1 年齢別身長の平均値

(単位：cm)

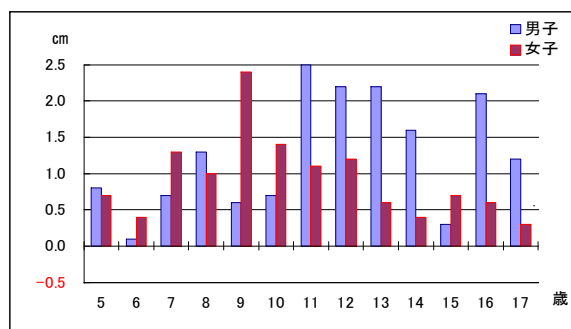
区分		男 子					女 子						
		平成23年度			昭和56年度		平成23年度			昭和56年度			
		徳島県	全 国		徳 島 県	C	A-C	徳島県	全 国		徳 島 県	C	A-C
			A	B					A-B	A			
幼稚園	5歳	110.7	110.5	0.2	109.9	0.8	110.0	109.5	0.5	109.3	0.7		
小 学 校	6歳	116.3	116.6	△0.3	116.2	0.1	115.9	115.6	0.3	115.5	0.4		
	7歳	122.3	122.6	△0.3	121.6	0.7	121.8	121.6	0.2	120.5	1.3		
	8歳	128.2	128.2	0.0	126.9	1.3	126.9	127.4	△0.5	125.9	1.0		
	9歳	133.2	133.5	△0.3	132.6	0.6	134.0	133.5	0.5	131.6	2.4		
	10歳	138.0	138.8	△0.8	137.3	0.7	140.0	140.2	△0.2	138.6	1.4		
	11歳	145.5	145.0	0.5	143.0	2.5	146.3	146.7	△0.4	145.2	1.1		
中 学 校	12歳	152.1	152.3	△0.2	149.9	2.2	151.8	151.9	△0.1	150.6	1.2		
	13歳	159.7	159.6	0.1	157.5	2.2	154.5	155.0	△0.5	153.9	0.6		
	14歳	164.9	165.1	△0.2	163.3	1.6	156.1	156.6	△0.5	155.7	0.4		
高 等 学 校	15歳	168.1	168.3	△0.2	167.8	0.3	156.6	157.1	△0.5	155.9	0.7		
	16歳	170.6	169.9	0.7	168.5	2.1	157.6	157.6	0.0	157.0	0.6		
	17歳	171.1	170.7	0.4	169.9	1.2	157.6	158.0	△0.4	157.3	0.3		

※年齢は各年4月1日現在の満年齢である。以下の各表において同じ。

全国平均との比較



昭和56年度との比較



(2) 体重

本県における児童等の体重の平均値を年齢別にみると表2のとおりである。

各年齢間の体重差は、男子は10歳と11歳の間が5.6kgと最も大きく、5歳と6歳の間が1.7kgと最も小さい。女子は11歳と12歳の間が6.0kgと最も大きく、15歳と16歳の間が0.5kgと最も小さい。

全国平均と比較すると、男子は全ての年齢で、女子は8歳を除いた全ての年齢で全国平均と同じか上回っている。

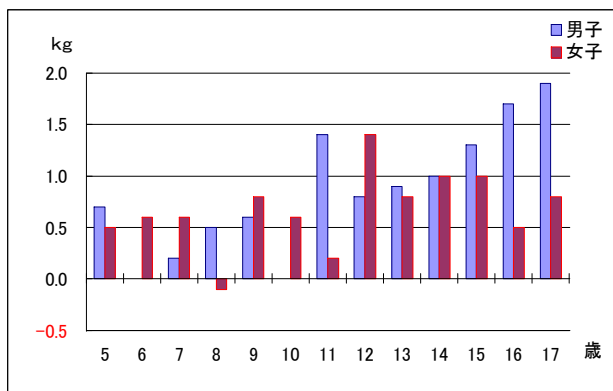
親世代である30年前の昭和56年度と比較すると、男子は全ての年齢で、女子は16歳を除いた全ての年齢で増加しており、男子は16歳で3.8kg、女子は9歳で2.3kgと最も増加している。

表2 年齢別体重の平均値

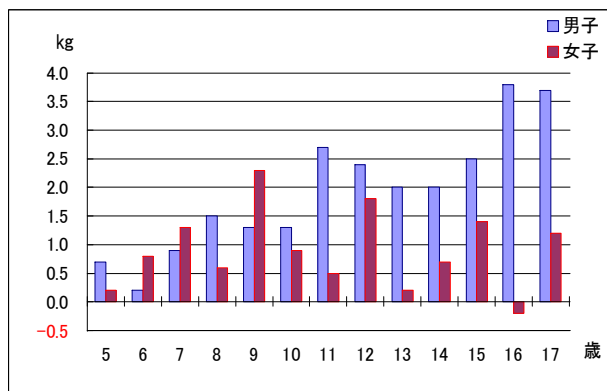
(単位：kg)

区 分		男 子					女 子				
		平成23年度			昭和56年度		平成23年度			昭和56年度	
		徳島県 A	全 国		徳 島 県 C	A-C	徳島県 A	全 国		徳 島 県 C	A-C
			B	A-B				B	A-B		
幼稚園	5歳	19.6	18.9	0.7	18.9	0.7	19.0	18.5	0.5	18.8	0.2
小 学 校	6歳	21.3	21.3	0.0	21.1	0.2	21.4	20.8	0.6	20.6	0.8
	7歳	24.2	24.0	0.2	23.3	0.9	24.0	23.4	0.6	22.7	1.3
	8歳	27.5	27.0	0.5	26.0	1.5	26.3	26.4	△0.1	25.7	0.6
	9歳	30.9	30.3	0.6	29.6	1.3	30.6	29.8	0.8	28.3	2.3
	10歳	33.8	33.8	0.0	32.5	1.3	34.6	34.0	0.6	33.7	0.9
	11歳	39.4	38.0	1.4	36.7	2.7	39.0	38.8	0.2	38.5	0.5
中 学 校	12歳	44.6	43.8	0.8	42.2	2.4	45.0	43.6	1.4	43.2	1.8
	13歳	49.9	49.0	0.9	47.9	2.0	47.9	47.1	0.8	47.7	0.2
	14歳	55.2	54.2	1.0	53.2	2.0	50.9	49.9	1.0	50.2	0.7
高 等 学 校	15歳	60.7	59.4	1.3	58.2	2.5	52.4	51.4	1.0	51.0	1.4
	16歳	63.0	61.3	1.7	59.2	3.8	52.9	52.4	0.5	53.1	△0.2
	17歳	65.0	63.1	1.9	61.3	3.7	53.6	52.8	0.8	52.4	1.2

全国平均との比較



昭和56年度との比較



(3) 座高

本県における児童等の座高の平均値を年齢別にみると表3のとおりである。

各年齢間の座高差は、男子は12歳と13歳の間が3.6cmと最も大きく、16歳と17歳の間が0.6cmと最も小さい。女子は10歳と11歳の間及び11歳と12歳の間の3.3cmが最も大きく、15歳と16歳の間が0.1cmと最も小さい。

全国平均と比較すると男子は5歳、8歳、11歳以上で全国平均を上回り、他の年齢では同じか下回っている。女子は5歳～7歳、9歳、12歳で全国平均を上回り、他の年齢では同じか下回っている。

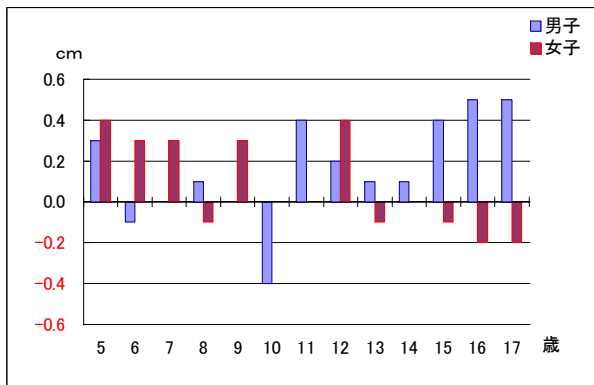
親世代である30年前の昭和56年度と比較すると、男子の6歳、女子の14歳、16歳を除く全ての年齢で親世代より同じか増加しており、男子は17歳で1.9cm、女子は9歳で1.3cmと最も増加している。

表3 年齢別座高の平均値

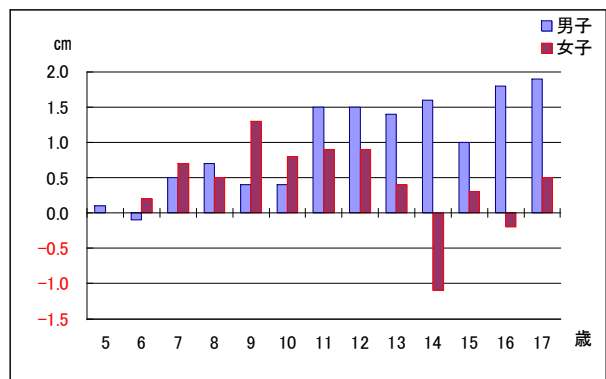
(単位：cm)

区 分		男 子					女 子						
		平成23年度			昭和56年度		平成23年度			昭和56年度			
		徳島県	全 国		徳 島 県	C	A-C	徳島県	全 国		徳 島 県	C	A-C
			A	B					A-B	A			
幼稚園	5歳	62.3	62.0	0.3	62.2	0.1	61.8	61.4	0.4	61.8	0.0		
小 学 校	6歳	64.8	64.9	△0.1	64.9	△0.1	64.7	64.4	0.3	64.5	0.2		
	7歳	67.7	67.7	0.0	67.2	0.5	67.5	67.2	0.3	66.8	0.7		
	8歳	70.3	70.2	0.1	69.6	0.7	69.8	69.9	△0.1	69.3	0.5		
	9歳	72.6	72.6	0.0	72.2	0.4	73.0	72.7	0.3	71.7	1.3		
	10歳	74.5	74.9	△0.4	74.1	0.4	75.9	75.9	0.0	75.1	0.8		
	11歳	78.0	77.6	0.4	76.5	1.5	79.2	79.2	0.0	78.3	0.9		
中 学 校	12歳	81.4	81.2	0.2	79.9	1.5	82.5	82.1	0.4	81.6	0.9		
	13歳	85.0	84.9	0.1	83.6	1.4	83.8	83.9	△0.1	83.4	0.4		
	14歳	88.2	88.1	0.1	86.6	1.6	84.9	84.9	0.0	86.0	△1.1		
高 等 学 校	15歳	90.7	90.3	0.4	89.7	1.0	85.3	85.4	△0.1	85.0	0.3		
	16歳	91.8	91.3	0.5	90.0	1.8	85.4	85.6	△0.2	85.6	△0.2		
	17歳	92.4	91.9	0.5	90.5	1.9	85.6	85.8	△0.2	85.1	0.5		

全国平均との比較



昭和56年度との比較



(4) 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率

肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率は表4のとおりである。

肥満傾向児の出現率は、男子では9歳以上の年齢で10%を超えており、15歳が17.35%と最も高い。

また、全ての年齢で全国値を上回っており、5歳及び9歳は全国で最も高い。

女子では15歳の12.00%が最も高く、6歳及び8歳を除く各年齢で全国値を上回っている。

痩身傾向児の出現率は、男子では10歳、11歳及び16歳で2%を超えており、11歳が3.67%と最も高くなっている。女子では9歳、10歳、12歳、13歳、15歳及び16歳で2%を超えており、15歳が4.08%と最も高くなっている。

表4 年齢別肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率

単位(%)

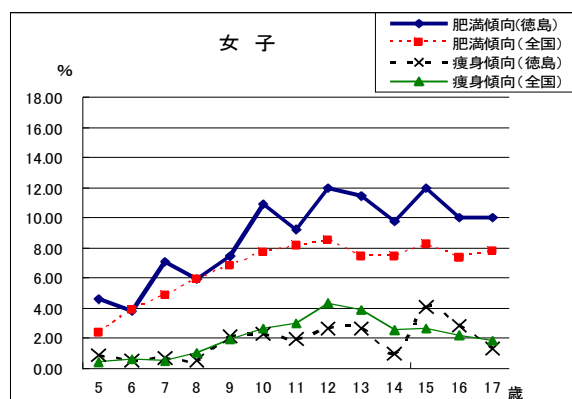
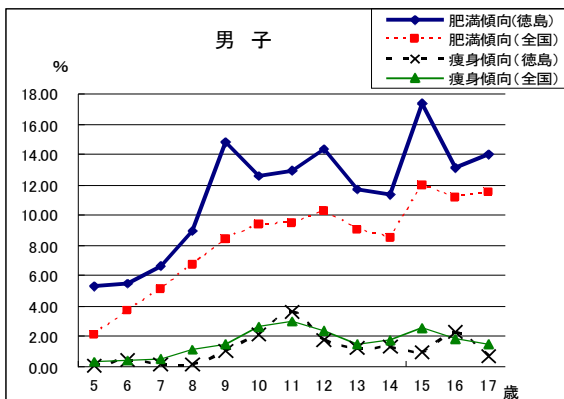
区分		男				女			
		肥満傾向児		痩身傾向児		肥満傾向児		痩身傾向児	
		全国	徳島県	全国	徳島県	全国	徳島県	全国	徳島県
幼稚園	5歳	2.14	5.29 (1)	0.33	0.12 (32)	2.40	4.61 (4)	0.40	0.90 (3)
小学校	6歳	3.75	5.50 (7)	0.40	0.41 (19)	3.93	3.79 (29)	0.65	0.51 (27)
	7歳	5.18	6.62 (10)	0.54	0.16 (36)	4.86	7.13 (5)	0.55	0.75 (10)
	8歳	6.70	8.98 (7)	1.17	0.16 (42)	5.94	5.90 (28)	1.03	0.57 (31)
	9歳	8.39	14.81 (1)	1.50	1.03 (30)	6.82	7.45 (16)	1.96	2.11 (10)
	10歳	9.42	12.58 (7)	2.69	2.10 (28)	7.71	10.95 (4)	2.64	2.29 (24)
	11歳	9.46	12.99 (3)	3.05	3.67 (10)	8.12	9.21 (13)	2.98	1.98 (36)
中学校	12歳	10.25	14.36 (4)	2.43	1.77 (32)	8.51	11.97 (6)	4.32	2.69 (35)
	13歳	9.02	11.71 (6)	1.55	1.27 (29)	7.49	11.46 (2)	3.91	2.65 (35)
	14歳	8.48	11.38 (3)	1.73	1.33 (31)	7.43	9.73 (7)	2.61	0.95 (44)
高等学校	15歳	11.99	17.35 (2)	2.60	0.99 (43)	8.26	12.00 (4)	2.65	4.08 (5)
	16歳	11.16	13.08 (8)	1.82	2.29 (10)	7.33	9.99 (4)	2.22	2.80 (7)
	17歳	11.54	14.02 (5)	1.54	0.70 (35)	7.76	10.06 (9)	1.89	1.31 (36)

(注) 1 肥満傾向児とは、性別、年齢別、身長別標準体重から肥満度を算出し、肥満度が20%以上の者である。

$$\text{肥満度} = (\text{実測体重}(\text{kg}) - \text{身長別標準体重}(\text{kg})) / \text{身長別標準体重}(\text{kg}) \times 100 (\%)$$

2 痩身傾向児とは、肥満度が△20%以下の者である。

3 ()内は、全国(岩手県、宮城県、福島県は除く)における徳島県の順位。



2 健康状況

(1) 主な疾病・異常等の状況

年齢別の主な各疾病・異常の被患率は表5のとおりである。

また、学校種別主な疾病・異常の被患者順位については表6のとおり、幼稚園、小学校、高等学校では、「むし歯（う歯）」の者の被患率が最も高くなっており、次いで幼稚園、小学校では「裸眼視力1.0未満の者」、高等学校では「鼻・副鼻腔疾患」となっている。中学校については「裸眼視力1.0未満の者」が最も高く、次いで「むし歯（う歯）」となっている。

表5 年齢別主な疾病・異常の被患率

単位(%)

区分	裸眼視力				眼の疾病・異常	難聴	耳鼻咽喉頭			歯・口腔			栄養状態	アトピー性皮膚炎	心電図異常	蛋白検出の者	ぜん息	
	計	1.0未満	0.7未満	0.3未満			耳疾患	鼻疾・副鼻腔患	口腔患咽・喉異頭常	むし歯(う歯)								
		0.7以上	0.3以上	計						処完了置者	未の処あ置る歯者							
幼稚園	5歳	20.5	15.5	4.5	0.6	9.4	…	3.0	6.9	1.6	54.2	17.0	37.2	0.0	0.4	…	0.2	0.1
小学校	計	30.9	10.9	12.3	7.7	11.6	0.4	5.4	19.2	3.3	59.7	24.8	34.9	1.2	4.2	1.9	0.7	4.3
	6歳	17.6	11.4	5.2	0.9	11.6	0.1	9.4	18.7	3.5	54.6	18.4	36.2	0.5	6.0	1.9	0.2	6.4
	7歳	20.5	10.7	6.9	3.0	9.4	0.6	7.4	15.2	5.2	64.4	24.7	39.6	0.7	3.2	…	0.9	3.1
	8歳	27.7	11.5	10.8	5.4	11.5	0.3	4.9	16.4	3.7	67.3	25.9	41.4	0.9	3.4	…	1.1	4.0
	9歳	37.4	11.4	17.3	8.7	11.5	…	2.6	X	3.4	63.5	28.1	35.5	0.9	4.9	…	0.7	3.8
	10歳	39.5	11.5	16.3	11.7	12.5	0.4	5.4	19.9	2.2	58.9	26.8	32.1	1.6	3.9	…	0.6	4.1
中学校	11歳	40.6	8.9	16.5	15.3	13.0	…	3.2	17.8	2.1	49.7	24.3	25.4	2.4	3.7	…	1.0	4.6
	計	52.9	10.5	15.3	27.1	9.8	0.5	3.1	16.2	1.9	50.3	23.7	26.6	2.0	2.9	4.2	2.3	2.7
	12歳	49.5	11.1	17.5	21.0	12.5	0.5	6.1	18.0	2.0	48.4	23.2	25.2	1.7	2.5	4.2	2.5	2.7
	13歳	51.6	10.8	14.1	26.7	X	…	2.0	X	2.3	50.3	22.7	27.6	2.0	3.1	…	2.1	3.0
高等学校	14歳	57.7	9.7	14.4	33.6	4.8	0.4	1.3	X	1.5	52.2	25.2	27.0	2.2	3.1	…	2.2	2.3
	計	X	X	X	X	9.1	0.3	1.7	10.2	0.5	60.7	33.2	27.5	3.6	2.0	4.3	2.3	2.2
	15歳	X	X	X	X	11.6	0.4	4.1	13.4	0.8	55.3	29.8	25.5	3.8	1.9	4.3	2.7	2.8
	16歳	X	X	X	X	6.0	…	—	X	—	62.0	33.6	28.5	3.2	1.7	…	2.1	1.7
	17歳	X	X	X	X	9.5	0.2	0.8	7.0	0.7	64.9	36.4	28.6	3.7	2.5	…	2.0	2.0

(注) 1 この表は、定期健康診断受検者のうち疾病・異常該当者（疾病・異常に該当する旨健康診断表に記載のあった者）の占める割合を示した者である。

- 2 「—」 …… 該当者がいない場合
「0.0」 …… 係数が単位未満の場合
「…」 …… 調査対象とならない場合
「X」 …… 疾病・異常被患率等の標準誤差が5%以上、受検者数が100人（5歳は50人）未満又は回答校が1校以下のため統計数値を公表しない。

表6 学校種別主な疾病・異常の被患者順位

単位(%)

幼稚園			小学校			中学校			高等学校		
区分	徳島県	全国	区分	徳島県	全国	区分	徳島県	全国	区分	徳島県	全国
むし歯(う歯)	54.2	43.0	むし歯(う歯)	59.7	57.2	裸眼視力1.0未満	52.9	51.6	むし歯(う歯)	60.7	58.5
裸眼視力1.0未満	20.5	25.5	裸眼視力1.0未満	30.9	29.9	むし歯(う歯)	50.3	48.3	鼻・副鼻腔疾患	10.2	8.8
眼の疾病・異常	9.4	1.8	鼻・副鼻腔疾患	19.2	12.5	鼻・副鼻腔疾患	16.2	11.8	眼の疾病・異常	9.1	3.8
鼻・副鼻腔疾患	6.9	4.4	眼の疾病・異常	11.6	5.3	眼の疾病・異常	9.8	5.4	心電図異常	4.3	3.1
歯列・咬合	3.6	2.8	歯・口腔 その他の疾病異常	7.1	5.8	歯列・咬合	7.8	4.8	歯垢の状態	4.2	5.2

※全国の数値は小数点2位を四捨五入している。

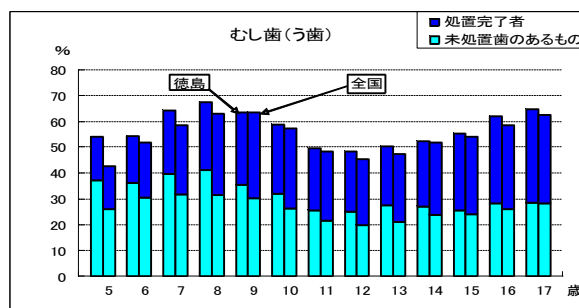
徳島県における高等学校「裸眼視力1.0未満の者」については公表されていない。

(2) 全国平均との比較

ア むし歯(う歯)

全ての年齢において、むし歯(う歯)の者及び内数の未処理歯のある者の率が全国平均を上回っている。

特に5歳では11.2%(未処理歯のある者では11.2%)全国平均を上回っている。

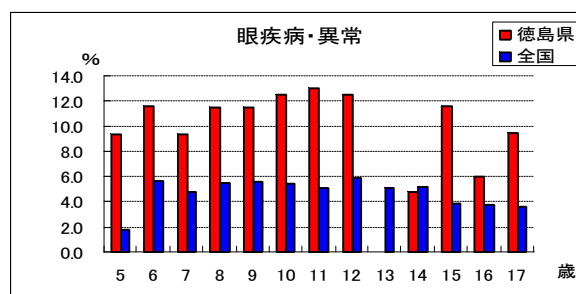


イ 眼の疾病・異常者の数

徳島県の被患率は、6歳、8~12歳、15歳で10%を上回っている。

全国平均と比較すると、14歳のみが全国平均を下回っており、他の全ての年齢で全国平均を上回っている。

(13歳の徳島県の被患率は非公表)

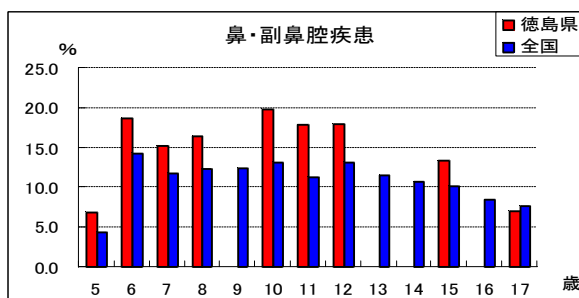


ウ 鼻・副鼻腔疾患者の数

徳島県の被患率は、6~8歳、10~12歳で15%を上回っている。

全国平均と比較すると、17歳のみが全国平均を下回っており、他の全ての年齢で全国平均を上回っている。

(9歳13歳14歳16歳の徳島県の被患率は非公表)



エ 栄養状態

徳島県の栄養不良又は肥満傾向で特に注意を要すると判断された者は、15歳の3.8%が最も大きい。

11歳以上の年齢で全国平均を上回っており、13~14歳では全国平均の2倍以上、15~17歳では全国平均の3倍以上となっている。

